



平成29年2月2日

報道機関 各位

公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構

「けいはんな学研都市30周年」記念の取り組みについて

けいはんな学研都市では、1987年に関西文化学術研究都市建設促進法が公布・施行されて以来、2017年（平成29年）に30周年を迎えました。

本都市のさらなる発展に向け、これまで建設推進・運営に関わっていただいた関係機関、企業の皆様を始め、本都市に関心をお寄せ下さる多くの方々に、改めて本都市への理解を深めていただきたく、以下のとおり取り組みますのでお知らせします。

1. 「けいはんな学研都市30周年」記念シンポジウム

～けいはんな学研都市のさらなる飛躍に向けて～ の開催（添付チラシ参照）

日 時：平成29年3月9日（木） 13：15～16：45

場 所：グランフロント大阪北館地下2階

ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター A+b1

参加費：無料

主 催：（公財）関西文化学術研究都市推進機構

共 催：（公社）関西経済連合会、京都府、大阪府、奈良県、京田辺市、木津川市、精華町、枚方市、四條畷市、交野市、奈良市、生駒市、京都商工会議所、大阪商工会議所、奈良商工会議所、（株）けいはんな

後 援：国土交通省、総務省近畿総合通信局、経済産業省近畿経済産業局、朝日新聞社、京都新聞、産経新聞社、奈良新聞社、日刊工業新聞社大阪支社、日本経済新聞社大阪本社、フジサンケイビジネスアイ、毎日新聞社、読売新聞社、共同通信社、時事通信社京都総局、朝日放送、NHK大阪放送局、MBS、関西テレビ放送、KBS京都、読売テレビ

日 程：（1）挨拶

柏原 康夫（公財）関西文化学術研究都市推進機構 理事長

森 詳介（公社）関西経済連合会 会長

その他、来賓の皆様

（2）基調講演「さらなる飛躍に向けて」

長尾 真氏（公財）国際高等研究所 所長

（3）「新たな都市創造に向けて」

「人工知能の拠点を目指して」

益子 信郎氏（国研）情報通信研究機構 理事

川人 光男氏 ATR脳情報通信総合研究所 所長

「関西におけるものづくり産業振興に向けて」

牧村 実氏（公社）関西経済連合会 科学技術・産業政策委員長

「今後への期待」

小笠原直毅氏 奈良先端科学技術大学院大学 学長

※ 会場では、「けいはんな学研都市」の中核的な立地施設等のパネル展示も実施します。

※ ご取材を希望される方は、別紙によりお申込みください。

（申込み締め切り：平成29年3月3日（金）15：00）

2. ロゴマークによる通年PR

30周年をPRするロゴマークを次のとおり設定し、推進機構のほか、けいはんな学研都市の立地機関が開催する平成29年度の各種催事でも使用されるように呼びかけます。



(文字けいはんな色の場合)



(文字 黒色の場合)



(白抜き文字^[黒背景の場合])

<デザインの説明>

けいはんな学研都市のシンボルマークのモチーフは「飛天」です。「飛天」は、飛びながら天の花を散らし、音楽を奏で薫じる天女のことです。やわらかな曲線は京阪奈（けいはんな）の広い稜線を、3つの形は過去・現在・未来の“時”の積み重ねを、また京都・大阪・奈良、あるいは産・官・学の連帯を表しています。このシンボルマークと、30周年を迎えたことをみなさまにわかりやすくお伝えしたい思いを込めて、デザインしたものです。

(添付資料)

1. 30周年記念シンポジウム 告知用チラシ
2. 30周年記念シンポジウムに関する取材要領及び取材申込み票

(本件に関するお問合せ)

公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構
参与（プロモーション戦略担当）三宅 担当：佐竹、樹下
京都府相楽郡精華町光台1丁目7 けいはんなプラザ ラボ棟3階
電話：0774-95-5105 FAX：0774-95-5234
メール：m-miyake@kri.or.jp t-satake@kri.or.jp t-kinoshita@kri.or.jp

「けいはんな学研都市30周年」記念シンポジウム ～けいはんな学研都市のさらなる飛躍に向けて～

【取材要領】

○ 報道関係の受付及び腕章の着用について

- ・当日、報道関係用の受付にて“名刺”をお渡してください。
- ・会場内でご取材の際は、ご持参の自社腕章または当機構が当日受付時にお渡しする“記者証”を着用いただきますようお願いいたします。

※ 受付時間 2017年3月9日(木) 12:45～
場 所 グランフロント大阪北館地下2階
ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター A+b1

○ 駐車場について

- ・当行事に関する駐車場のご用意はございませんので、各自で有料駐車場等をご利用いただきますよう、お願いします。

○ 記者会見(囲み取材)について

- ・シンポジウム終了後、関西文化学術研究都市推進機構 理事長 柏原康夫、
常務理事 瀬渡比呂志が記者会見を行います。

※ 日 時 2017年3月9日(木)16:45～17:15 (催事進行により時間が前後します)
場 所: グランフロント大阪北館地下2F
ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター ルーム4

○ 記者席、カメラ位置について

- ・シンポジウムでは記者席、カメラ撮影エリアを設けております。当日受付にて配布します会場図の“許可区域”以外での取材・撮影はしないようにお願いします。
- ・なお、シンポジウムは全てのプログラムを撮影いただけます。

○ 当日のご質問

- ・当日会場におります広報担当にお問い合わせください。

広報担当 : 三宅、樹下、佐竹 (“広報”の名札を着用しています。)

FAX : 0774-98-2202

3月9日(木) 30周年記念シンポジウム 取材申込み票

(公財) 関西文化学術研究都市推進機構
30周年記念シンポジウム事務局
(メール : 30symp@kri.or.jp)

《シンポジウムの日時》

日時 : 平成29年3月9日(木) 13:15~16:45
場所 : グランフロント大阪 北館地下2階
ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター A+b1

※申込締切 : 3月3日(金) PM15:00

所属(社名)	
取材者氏名	
連絡先(携帯電話)	
メールアドレス (必須)	
FAX	
カメラ機材 (該当に○印)	スチール /ムービー / なし
カメラクルー (該当する場合)	(クルーの方の氏名を全員分ご記入ください)

※いただいた情報は、本取材対応のためのみに利用いたします。

(取材時の注意事項について)

- ・当日は、開始前の30分前から、取材者受付を開始します。
- ・原則として、各社記者1名、カメラ1台(助手は1名まで)でお願いします。
(但し、一般参加者数や会場の状況を踏まえて、適時見直します。)
- ・当日は、自社腕章をお持ちください。
- ・会場の一般参加者に対する撮影やインタビューは、個別に許諾のうえ、会場外で行ってください。



平成29年

3月9日 木

13:15~16:45 (受付開始:12:30)

〔場所〕

グランフロント大阪

北館地下2階

ナレッジキャピタル

コングレコンベンションセンター (A+b1)

参加
無料

挨拶

柏原 康夫 (公財)関西文化学術研究都市推進機構 理事長

森 詳介 (公社)関西経済連合会 会長 他

基調講演

◆「さらなる飛躍に向けて」

長尾 真氏 (公財)国際高等研究所 所長

◆「新たな都市創造にむけて」

◆「人工知能の拠点を目指して」

益子 信郎氏 (国研)情報通信研究機構 理事

川人 光男氏 ATR脳情報通信総合研究所 所長

◆「関西におけるものづくり産業振興に向けて」

牧村 実氏 (公社)関西経済連合会 科学技術・産業政策委員長

◆「今後への期待」

小笠原直毅氏 奈良先端科学技術大学院大学 学長

けいはんな学研都市では、1987年に関西文化学術研究都市建設促進法が公布・施行されて以来、研究施設の立地や住宅の建設等、都市としての集積が着実に進み、2017年に30周年を迎えることとなりました。

これまで本都市の建設推進・運営に関わっていただいた関係機関、企業の皆様を始め、けいはんな学研都市に関心をお寄せくださる多くの方々に、改めて本都市への理解を深めていただく取組みの一環として、30周年記念シンポジウムを開催いたします。

さらなる飛躍に向けて けいはんな学研都市の

「けいはんな学研都市30周年」記念シンポジウム

お問合せ

(公財)関西文化学術研究都市推進機構

30周年記念シンポジウム事務局

TEL:0774-95-5105 FAX:0774-95-5104 Email:30symp@kri.or.jp

参加のお申し込みはこちら

https://keihanna.biz/forms/reg/30th_symposium.html

先着500名様をもって締切とさせていただきます。



主催:(公財)関西文化学術研究都市推進機構

共催:(公社)関西経済連合会、京都府、大阪府、奈良県、京田辺市、木津川市、精華町、枚方市、四條畷市、交野市、奈良市、生駒市、京都商工会議所、大阪商工会議所、奈良商工会議所、(株)けいはんな

後援:国土交通省、総務省近畿総合通信局、経済産業省近畿経済産業局、朝日新聞社、京都新聞、産経新聞社、奈良新聞社、日刊工業新聞社大阪支社、日本経済新聞社大阪本社、フジサンケイビジネスアイ、毎日新聞社、読売新聞社、共同通信社、時事通信社京都総局、朝日放送、NHK 大阪放送局、MBS、関西テレビ放送、KBS京都、読売テレビ



けいはんな学研都市のさらなる飛躍に向けて

30th
KEIHANNA SCIENCE CITY



プロフィール Profile

益子 信郎

国立研究開発法人情報通信研究機構 理事



- 1987年 東北大学大学院工学博士号取得
- 1989年 郵政省（通信総合研究所）採用
- 2008年 独立行政法人情報通信研究機構（NICT）総合企画部部長
- 2010年 独立行政法人情報通信研究機構執行役
- 2013年 独立行政法人情報通信研究機構理事

牧村 実

公益社団法人関西経済連合会 科学技術・産業政策委員長



- 1975年 京都大学大学院 工学研究科修士課程修了
- 1984年 京都大学 工学博士
- 2013年 川崎重工業(株) 常務取締役 技術開発本部長
- 2014年 関西経済連合会 科学技術・産業政策委員会委員長
- 2015年 川崎重工業(株) 顧問
- 2015年 新産業創造研究機構理事長

長尾 真

公益財団法人国際高等研究所 所長



専門は自然言語処理・画像処理・パターン認識。情報処理分野の先駆的貢献者。機械翻訳国際連盟・言語処理学会を設立。

1997年 紫綬褒章を受章。

2005年 レジオン・ドヌール勲章シュバリエ章、日本国際賞を受章。

2008年 文化功労者に選ばれる。

京都大学第23代総長、独立行政法人情報通信研究機構理事長、国立国会図書館長などを歴任。

川人 光男

ATR脳情報通信総合研究所 所長



1976年 東京大学理学部物理学科卒業

2010年 ATR 脳情報通信総合研究所所長

2013年 紫綬褒章を受章

現在、内閣府 ImPACT プログラム“脳情報の可視化と制御による活力溢れる生活の実現”携帯型 BMI 領域統括技術責任者、自然科学研究機構新分野創成センターブレインサイエンス研究分野長、理化学研究所革新知能統合研究センター特任顧問などを兼任

小笠原 直毅

奈良先端科学技術大学院大学 学長



専門は微生物学、ゲノム生物学。

1970年 東京大学教養学部基礎科学科卒業

1975年 金沢大学がん研究所助手

1985年 大阪大学医学部助手

1993年 奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科教授

2013年 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学学長

【場所】

グランフロント大阪

北館地下2階
ナレッジキャピタルコングレコンベンションセンター(A+b1)

〒530-0011 大阪市北区大深町3-1
TEL 06-6292-6911 FAX 06-6292-6921

【お問合せ】

(公財)関西文化学術研究都市推進機構
30周年記念シンポジウム事務局

〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台1丁目7
けいはんなプラザ ラボ棟3F
TEL:0774-95-5105 FAX:0774-95-5104
Email:30symp@kri.or.jp

電車をご利用の場合

- JR「大阪駅」より徒歩3分
- 地下鉄御堂筋線「梅田駅」より徒歩3分
- 阪急「梅田駅」より徒歩3分
- 阪神「梅田駅」より徒歩6分

空港をご利用の場合

- 関西国際空港
・リムジンバスで約60分
・JR「関空快速」で「大阪駅」まで約70分
- 大阪国際空港(伊丹空港)
・リムジンバスで約30分
・大阪モノレール「大阪空港駅」から「蛍池駅」で乗り換え、阪急「梅田駅」まで約30分

